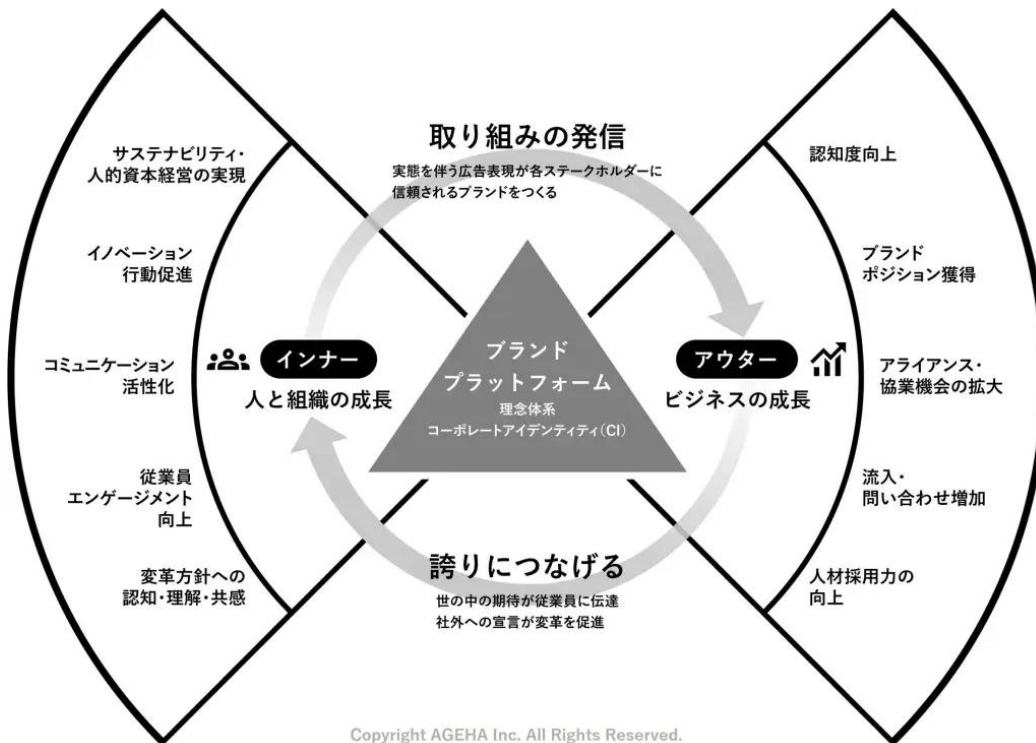


インナーブランディングとアウトーブランディングを一貫させる方法論 「バタフライモデル」 商標登録取得のお知らせ

コーポレートブランディング支援を行う株式会社揚羽（東京都中央区 代表取締役社長：湊 剛宏 証券コード：9330 以下「弊社」）は、インナーブランディングとアウトーブランディングを一貫させる方法論「バタフライモデル」の商標を特許庁に出願し、正式に登録が完了したことをお知らせいたします。



■商標登録概要

商標：「バタフライモデル」

商標権者：株式会社揚羽

登録番号：第6860075号

登録日：2024年10月31日

■「バタフライモデル」について

「バタフライモデル」は、インナーブランディングとアウトーブランディングを一貫して行う方法論です。上図の中央にある「ブランドプラットフォーム」の三角形は、理念体系やコーポレートアイデンティティ（CI）といった組織「らしさ」を意味します。組織の心臓部を中心とし、左側は従業員や組織自体の成長に関わる取り組みである『インナーブランディング』を、右側は社内の取り組みを社外に向けて情報発信して、企業成長を目指す『アウトーブランディング』を表しています。

これまでは「ブランディング」というと、自社の認知を高め、ブランドポジションを獲得し、問い合わせや採用につながるなど、ビジネスや事業の成長を目的とした（「バタフライモデル」の右側）「外向き」のアウトーブランディングをイメージされることが多くありました。

しかし、昨今のサステナビリティ経営や人的資本経営の実践により、個と組織の成長を目的とした（「バタフライモデル」の左側）「内向き」のインナーブランディングも注目され、各社がブランディングの取り組みとして、積極的に推進しています。

ただ、多くの企業がインナーブランディングとアウトナーブランディングの双方に力を入れる一方で、社内・社外のステークホルダーに向けて情報共有・発信をする担当部署が異なり、各取り組みの連携が取れておらず、ブランドイメージにズレが生じているというケースも見られます。

社内外のマルチステークホルダーから共感を得るには、企業全体で一貫したメッセージの発信が欠かせません。そこで弊社では、インナーブランディングとアウトナーブランディングを両輪で実行していくブランディングを、わかりやすく表現するため「バタフライモデル」を考案しました。

弊社は、採用ブランディング（人材の採用）、インナーブランディング（人材の定着）、コーポレートブランディング、サステナビリティブランディング（社外への情報発信）といった幅広い領域で、ブランディングの伴走支援をしております。また、徹底した課題導出をもとに、戦略策定からクリエイティブ・顧客体験・理念浸透まで、“一気通貫で支援する姿勢”を大切にしています。

「バタフライモデル」について興味をお持ちの方は、ぜひ[コチラ](#)や下記からお気軽にお声がけください。

<https://www.ageha.tv/contact/request/#content>

また「バタフライモデル」の実践例として、三井金属鉱業株式会社の事例が挙げられます。詳細なプロセスや実施施策は、下記をご覧ください。

■パーパスのアドバイザーから浸透施策まで。コンサルティングとクリエイティブをシームレスに支援。

<https://www.ageha.tv/works/mitsui-kinzoku2/>

【会社概要】

会社名：株式会社揚羽

市場：東京証券取引所グロース市場（証券コード：9330）

資本金：2億7935万円（2024年9月30日時点）

所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目12-7 ユニデンビル3F

設立：2001年8月

代表者：代表取締役社長 湊 剛宏

ミッション：一社でも多くの企業のブランディングに伴走し、日本のビジネスシーンを熱く楽しくする！

事業内容：ブランディング支援全般

支援領域：コーポレートブランディング／パーパスブランディング／インナーブランディング
アウトナーブランディング／サステナビリティブランディング／採用ブランディング
製品・商品・サービスブランディング 等

ブランディングにおけるコンサルテーション、クリエイティブ、ソリューションまで一気通貫できるパートナーとしてご支援してまいります。

URL：<https://www.ageha.tv/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社揚羽 広報担当

TEL：03-6280-3336 Email：pr@ageha.tv FAX：03-6280-3337